

公安委員会定例会議の概要

開催月日：令和8年2月2日（月）

出席者

○公安委員会

久家委員長、渡邊委員、平川委員

○県警察

警察本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官、警察学校長、警務部総括参事官、総務課長、警備運用課長、運転免許課聴聞官、公安委員会補佐室長

大分県公安委員会定例会議における協議事項、大分県警察からの報告事項等は次のとおりであり、それぞれの事項について審議を行いました。

協議事項

○ 警察署協議会委員の人事案件について

警察本部から、警察署協議会に係る人事案件についての説明がなされ、決裁した。

○ 運転免許の行政処分について

警察本部から、運転免許の取消しに係る意見聴取事案等に関し、各事案概要、処分内容、被処分者の意見・弁明等についての説明がなされ、協議の結果、原案のとおり取消処分等を行うことを決裁した。

○ 警察職員等の援助要求について

警察本部から、警察法第60条第1項の規定に基づき、東京都公安委員会に対して警察職員等の援助を要求することについての説明がなされ、協議の結果、援助を要求することを決裁した。

報告事項

○ 令和7年中の音楽隊活動及び「第37回県警ふれあいコンサート」の開催について

警察本部から、令和7年中の音楽隊活動及び令和8年2月21日に大分市内において開催する「第37回県警ふれあいコンサート」について、報告がなされた。

公安委員から「ふれあいコンサートの開催を大変楽しみにしている」旨の発言がなされた。

○ 令和7年大分県警察業務重点等の推進結果について

警察本部から令和7年大分県警察業務重点等の推進結果について、報告がなされた。

公安委員から「夕暮れ時間帯の交通事故が多発する季節に早めのヘッドライト点灯を呼びかける『照TIME-17』はインパクトがあり、私自身も早めのライト点灯に心掛けた。また、寒い中、街頭に立って頑張っている制服警察官の姿をよく目にする。引き続き、県民の安全安心を守るための警察活動を推進していただきたい」旨の発言がなされた。

○ **街頭防犯カメラシステムの活用状況について**

警察本部から、街頭防犯カメラシステムの運用に関する規程に基づき、令和7年12月末における県内主要JR駅の駐輪場及び佐賀関大規模火災被災現場において警察が設置・運用中の街頭防犯カメラの活用状況について、報告がなされた。

公安委員から「私の住む地域では、小中学校などへの防犯カメラの設置が進んでいる。犯罪を未然に防止するためにも、防犯カメラ設置の機運が更に高まることを期待している」旨の発言がなされた。

○ **令和7年中における薬物事犯検挙状況について**

警察本部から、令和7年中における県下の薬物事犯に関し、検挙状況、主要な検挙事件等について、報告がなされた。

○ **令和7年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練の実施について**

警察本部から、令和8年2月9日及び10日に大分市内で実施する令和7年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練に関し、訓練の目的、訓練概要及び訓練想定等について、報告がなされた。

そ の 他

○ **警察学校卒業式出席結果について**

公安委員から「本日の午前中、警察学校の卒業式に出席し、卒業生の一糸乱れぬ機敏な所作に感銘を受け、私自身も身の引き締まる思いだった。彼らが第一線の現場において県民のために活躍できるよう、今後も継続した指導をお願いする」旨の発言がなされた。